

令和 5 年 度

事 業 報 告

令和 5年 1月 1日から

令和 5年 12月 31日まで

公益財団法人長野県学校給食会

# 目 次

	ページ
I 概 況	1
II 主な事業について	1
1 学校給食用パン用小麦粉の規格、提供について	1
2 委託加工工場の衛生管理について	1
3 基本物資について	2
4 一般物資について	2
5 「学校給食における長野県産物活用促進事業」の実施	4
6 長野県産物活用促進事業への参加	4
7 食育支援事業	5
8 令和5年学校給食用パン審査・品質向上研修会	5
9 令和5年の刊行物	5
III 財務状況	5
IV 今後について	6
V 会 議	6
1 理事会	6
2 評議員会	7
3 監事による監査会	7
4 学校給食用小麦粉製品・米飯加工賃協議会	7
VI その他	8
VII 附属明細書	8

# 令和5年度事業報告

## I 概況

今年度は、5月8日に新型コロナウイルス感染症が感染症法上の5類相当に移行したことなどコロナ禍により制限されていた学校教育活動も回復しつつあり、学校給食も昨年度までの様な大規模な学校休業等もなくコロナ禍以前に戻ってきております。また昨年に引き続き食品価格の値上げが広範な食品においてなされ、本会の物資供給価格もこれに合わせて改定をしております。

一方世界に目を向けると、ロシア・ウクライナ紛争に加え、イスラエル・ハマス紛争が起き、いったんは落ち着きを見せているエネルギー資源、食料品価格の再度の上昇につながる恐れがあり、本会の事業にも影響を及ぼしかねない状況となっております。

このような状況の中、本年度の物資供給事業は、児童・生徒数の減少がありましたが、食材の提供価格の改定、大規模な学校給食の休止がなかったことなどもあり、供給額としては全体で前年を9.52%上回る結果となり、主食については、前年を8.75%上回る状況となりました。また、一般物資については、前年を10.07%上回る状況となっております。

今後も児童・生徒数の減少による影響を最小限にとどめ、事業の継続・発展のため、本会の基本理念である「安心できる食材を安価で安定供給する」ことを一層推し進め、保護者、児童・生徒、学校関係者の方々から更に深い信頼を寄せていただくよう努力していく必要があります。

## II 主な事業について

### 1 学校給食用パン用小麦粉の規格、県産小麦粉100%パンの提供について

より安心安全な食材の提供及び地産地消の推進のため、27年4月よりパン用小麦粉の配合を外国産麦主体から国産麦主体に変更をし、年度ごとに小麦の品質に合わせ配合割合を変更し、令和3年1月需要分より県産麦50%北海道産麦50%とし国産100%での供給を開始いたしました。また、令和5年4月からそれまでの小麦粉100gに対し1.8g添加していた塩を1.6gとし減塩パンの提供を開始しております。

今年度は、長野県地域食品産業連携プロジェクト（LFP事業）に参画し県産小麦粉100%のパンの試食提供を山形村立山形小学校において実施しております。

### 2 委託加工工場の衛生管理について

主食物資の異物混入防止対策をはじめノロウイルス等の食中毒の防止の為、年2回の在庫調査に合わせ委託加工工場に対する衛生指導を実施しました。さらに、課題のある委託加工工場に対しては専門家を交え個別の衛生指導を実施しました。また、HACCPに沿った衛生管理がなされているか、長野県食品衛生コンサルタント協会の協力により工場調

査と衛生指導を実施しました。

### 3 基本物資について

パンの品質向上を主眼に長野県パン・米飯製造事業者協議会の協力のもと第1回のパン審査会に合わせ品質向上研修会を実施しております。長野県麺業協同組合に対しても食品衛生に関する研修会に対し助成をするなど、より安心安全な基本物資の提供に努めてまいりました。

また、提供米の品質や安全については、300項目に亘る残留農薬検査、カドミウム分析試験、DNA検査を実施いたしました。さらに、毎月、日本穀物検定協会による鮮度検査も実施しました。

米飯供給の児童・生徒等の給食提供数は72,858人で前年比657人、0.89%の減となり、小麦粉製品につきましては、供給児童・生徒等の給食提供数は165,961人で前年比3,590人、2.12%の減となりました。

精米価格は値上げ、小麦粉価格はパン用粉、ソフトめん用粉ともに若干の値上げ、となりました。児童・生徒数の減少はありましたが、供給価格の値上げ、コロナ禍からの回復もあり、主食の取扱高は、10億4,896万円となり、前年比8,438万円、8.75%の増となりました。

基本物資の供給数量一覧

種類	小麦粉 (25kg 袋)		脱脂粉乳 (kg)	精米 (kg)	白麦米 (kg)	米粉 ミックス粉 (25kg 袋)	マーガリン (kg)
	パン用	めん用					
加工等 実使用量	17,445 袋	7,028 袋	16,716 kg	755,266 kg	17,502 kg	886 袋	1,314 kg
実使用量 前年比	369 袋	△231 袋	△68 kg	25,175 kg	437 kg	△90 袋	△151 kg

### 4 一般物資について

昨年度は減となった供給額ですが、今年度は5月に新型コロナウイルス感染症が感染症法上5類相当に移行したこともありこれまでの様な大規模な学校休業等が行われなかったこと、食品関係の仕入れ価格上昇に伴い取扱物資の価格改定を行ったこともあり、一般物資供給額については15億143万円となり、前年比1億3,738万円10.07%の増となりました。

#### ○ 一般物資の取り扱いの概要

ア 取引業者 206社 全国の漁協、JA、食品製造業者、卸売・小売業者、農産物生産者等

イ 供給先 272校(場)

内訳 ・単独校 203校 ・共同調理場 69場

ウ 取扱物資

商品分類	種 類	主 な 商 品	売上割合 (%)
1 乳製品	36	バター、チーズ類	1.88
2 ジャム類	78	ジャム、チョコレート、ピーナッツクリーム、はちみつ	1.22
3 植物油	17	米・大豆・菜種・ゴマ・コーン・オリーブ油、サラダ油、ラー油	4.35
4 油脂	5	マーガリン類	0.06
5 缶詰類	112	果物、野菜、山菜、魚介類	9.56
6 乾物類	422	パスタ類、春雨・麺類、小麦粉、豆類・乾燥野菜、凍豆腐 煮干・いりこ類	12.26
7 調味料	452	砂糖、ケチャップ、ソース、しょう油、味噌、食酢、カレールー スープ、みりん風調味料、マヨネーズ、ドレッシング 料理酒、各種香辛料	8.06
8 米飯用	224	各種ご飯の素、漬物類、ふりかけ類、佃煮、納豆、白麦米、 もち米、強化米、五平もち	7.20
9 デザート	404	ヨーグルト、アイスクリーム、プリン、ゼリー、ジュース、果物類、 野菜類	6.51
10 ハム	170	ハム、ベーコン、焼豚、ソーセージ、フランク類	10.29
11 肉類	142	牛・豚・鶏肉、ハンバーグ、かつ類、ミートボール	2.45
12 魚介類	520	魚類の切り身、焼魚、煮魚、フライ、エビ・イカ・貝類、 シーフードミックス等	6.61
13 卵製品	51	うずら卵、鶏卵、卵焼き、オムレツ類、液卵、茶碗蒸等	1.64
14 凍菜類	150	ポテト・南瓜・グリーンピース・インゲン・絹さや・コーン、 ブロッコリー・ほうれん草・小松菜などの凍菜	6.92
15 冷凍食品	280	おやき、五平もち、シュウマイ、餃子、春巻、コロッケ、 冷凍うどん、各種揚げ物	12.56
16 練製品	78	竹輪、カマボコ、さつま揚げ、はんぺん、魚肉すり身等	5.62
17 洗剤	2	石鹼、各種洗剤、消毒用アルコール、洗浄酢	0.06
18 白衣類	34	防水エプロン、白衣、長靴、手袋、マスク 等	0.04
19 調理用具	91	ラップ、アルミホイル、アルミカップ、検食用ポリ袋等	0.68
20 開発食品	35	地場産物を使用し、県学校栄養士会と共同開発した食品	2.03
計	3,303		100.00

5 「学校給食における長野県産物活用促進事業」の実施

(公財)長野県学校給食会が主催し、長野県学校保健会栄養教諭・学校栄養職員部会の長野県農産物活用委員会の協力により実施しました。

(1) 学校給食に長野県産物を活用した献立コンクール

第1次審査会 令和5年10月10日(火) (公財)長野県学校給食会  
審査 書類審査 参加 113チーム

第2次審査会 令和5年11月19日(日) 長野県立大学  
審査 実技審査(審査員8名) 出場 自由献立部門 6チーム  
課題献立部門 3チーム

表彰

〈自由献立部門〉

最優秀賞 生坂村学校給食共同調理場  
優秀賞 長谷学校給食共同調理場  
優良賞 茅野市立北部中学校  
木島平村学校給食センター  
長野県長野ろう学校  
上田市長和町中学校組合立依田窪南部中学校

〈課題献立部門〉

最優秀賞 喬木村学校給食共同調理場  
優良賞 茅野市立長峰中学校  
上田市第二学校給食センター

(2) 学校給食に長野県産物を活用した調理講習会  
中止

(3) 長野県産物を活用した加工食品の活用促進  
栄養教諭・学校栄養職員部会のご協力を得て開発した開発加工食品について引き続き販売をしてまいりました。

(4) 長野県産物を活用した学校給食献立レシピ集の刊行  
全48ページ 870部作成  
配布 県・市町村教育委員会 公立義務諸学校 共同調理場 他

6 長野県産物活用促進事業

長野県産を100%使用した冷凍液卵をはじめ、ワカサギ、レンコン、マコモダケ、冷凍ブロッコリー、冷凍ほうれん草など県産の食材の供給に努めるとともに、「豊丘村たけの子プロジェクト」、地域活性化支援グループ西山「淡竹会」など地域振興事業に対しましても引き続き協力をしました。

また、昨年度に続き農政部の協力依頼に応じ、県立学校に対する有機農産物提供事業

を実施いたしました。

## 7 食育支援事業

### 学校給食フェア

期日 令和5年1月24日(火)～30日(月)

全国学校給食週間に合わせ県教育委員会で開催した学校給食フェアに対し、後援し食育教材の貸し出し、サンプル品の提供等、協力をしました。

## 8 令和5年学校給食用パン審査・品質向上研修会

### (1) 学校給食用パン審査・品質向上研修会

期日 令和5年7月14日(金)

審査委員 (一社)日本パン技術研究所研究調査部 並木利文氏  
長野県工業技術総合センター 高橋佑汰氏

採取した数 27委託加工工場

評価 優：21個 良：6個 可：なし 不可：なし

### (2) 学校給食用パン審査会

期日 令和5年12月6日(木)

審査委員 (一社)日本パン技術研究所研究調査部 並木利文氏  
長野県工業技術総合センター 高橋佑汰氏

採取した数 26委託加工工場

評価 優：15個 良：11個 可：なし 不可：なし

## 9 令和5年の刊行物

(1) -2022年-令和4年度「学校給食会年報」(学校給食に関する刊行物令和5年3月31日発行)

(2)「学校給食会だより」

第190号 (令和5年1月31日発行)

第191号 (令和5年8月31日発行)

(3)「長野県産物を活用した学校給食献立レシピ集」(令和5年3月1日発行)

## III 財務状況

令和5年度財務状況について、まず収益を見ると経常収益計は、25億5,350万円  
で前年度決算額の109.6%となりました。また経常費用においては、25億5,288  
8万円で前年度決算額の109.4%となりました。

収益から費用を引いた当期経常増減額は、61万円の増となりました。昨年度、減とな

った経常収益ですが、今年度は黒字となっております。

なお、松本事務所施設改修・改築資金取扱規定により100万円積立てることとします。

#### IV 今後について

今年度委託加工工場の経営安定を願い大幅に引き上げた加工賃ではありますが、3月にめん事業者3社、パン事業者1社が委託加工から撤退し、4月以降もめん事業者1社、パン米飯事業者1社が撤退しております。6年の4月にも撤退をする予定の委託加工事業者が複数あります。6年度も昨年度に続き加工賃の大幅な改定をしておりますが主食事業が抱える経営の不安は解消されておられません。

一般物資につきましては、昨年度3名の営業担当職員を採用し体制の強化を図ったところであります。今後は取引先企業の視察、食品展示会への参加等コロナ禍の中で休止していた研修を再開し、職員としてのスキル向上につなげていきたいと考えております。また、今年度は適格請求書（インボイス）制度が始まることに合わせ会計ソフトを更新し会計業務の効率化を図っております。

コロナ禍以前の状況に社会が戻りつつある中、本会の事業活動も献立コンクール、研修事業、衛生管理指導等、本来の姿に戻ってきつつあります。平成25年1月新たな公益法人制度のもと公益財団法人としてスタートを切り10年が過ぎております。ともすれば忘れがちになる公益法人としての在り方、求められる使命と役割を自覚し、役職員一丸となって本会の運営をしていくことが重要と考え、日々努力してまいります。

#### V 会議

##### 1 理事会

(1) 第1回理事会 令和5年2月28日（火） 於本会会議室  
[議 事]

議案第1号 令和4年度事業報告（案）の承認について  
議案第2号 令和4年度収支決算（案）の承認について  
議案第3号 役員賠償責任保険契約について  
議案第4号 評議員会の開催期日及び付議案件について

(2) 第2回理事会 令和5年11月21日（火） 於本会会議室  
[議 事]

報告第1号 令和5年度の経営状況及び決算見込みについて  
議案第1号 令和6年度事業計画（案）の承認について  
議案第2号 令和6年年度収支予算（案）の承認について

## 2 評 議 員 会

### (1) 第1回評議員会

令和5年3月28日(火) 於本会会議室

[議 事]

報告第1号 令和4年度事業報告について

報告第2号 役員賠償責任保険契約について

議案第1号 令和4年度収支決算の承認について

### (2) 第2回評議員会

令和5年11月21日(火) 於本会会議室

[議 事]

報告第1号 令和5年度の経営状況及び決算見込みについて

報告第2号 令和6年度事業計画について

報告第3号 令和6年年度収支予算について

## 3 監事による監査会

令和5年2月21日(火) 於本会会議室

## 4 学校給食用小麦粉製品・米飯加工賃協議会(令和6年4月以降分)

### (1) 加工賃協議会事前懇談会

- ・ パン、米飯 令和5年11月10日(金) 於本会研修室
- ・ めん 令和5年11月10日(金) 於本会研修室

### (2) 学校給食用小麦粉製品・米飯加工賃協議会

令和5年12月8日(金) 於本会会議室

- ・ ソフトめん加工賃 基準めん80g 一食当たり3.00円アップの39.43円
- ・ パン加工賃 基準パン70g 1個当たり3.53円アップの40.34円
- ・ 炊飯加工賃 食缶方式精米100g 一食当たり3.25円アップの35.44円  
一食方式は一食当たり3.25円アップの45.16円
- ・ 特別輸送費

ソフトスパゲッティ式めんは、運搬車1台につき1km増すごとに202円を加算する。但し、当日食缶を回収する場合は、米飯の特別輸送費と同額の294円とする。

パンは、運搬車1台につき1km増すごとに202円を加算する。但し、当日食缶を回収する場合は、米飯の特別輸送費と同額の294円とする。

米飯は、運搬車1台につき1km増すごとに294円を加算する。但し、当日食缶を回収しない場合は、パンの特別輸送費と同額の202円とする。

## VI その他

### 各種大会・会議への参加

- (1) 第74回全国学校給食研究協議大会  
期日 令和5年10月19日(木)～20日(金)  
開催地 東京都  
主題 子どもの心と体を健やかに育むための学校における食育の在り方  
～ 組織で取り組む学校給食を活かした食に関する指導の充実 ～
- (2) 第64回全国栄養教諭・学校栄養職員研究大会  
期日 令和5年8月3日(木)～4日(金)  
開催地 鳥取県  
主題 栄養教諭を中核とした学校における食育の推進  
～食のみやこ鳥取発! 食育で心も体も健やかニ～
- (3) 県栄養教諭・学校栄養職員部会関係
  - ・定期総会 令和5年6月1日(木) オンライン開催
  - ・県栄養教諭・学校栄養職員部会夏期研修会 令和4年8月1日(火)
- (4) 県麺業協同組合関係
  - ・総会 令和5年5月26日(金) 於長野市
  - ・県麺業協同組合衛生管理研修会 令和5年8月26日(土)
- (5) 長野県学校給食パン・米飯製造事業者協議会関係
  - ・総会 令和5年6月2日(金)
  - ・研修会 中止
- (6) 県PTA連合会関係
  - ・定期総会 令和5年5月26日(金) 於長野市
- (7) (一社)全国学校給食推進連合会関係
  - ・令和4年度臨時社員総会 令和5年2月22日(水) 於東京都
  - ・令和5年度第1回定時社員総会 令和5年6月30日(金) 於東京都
  - ・中堅職員研修会 令和5年9月7日(木)～8日(金) 於東京都
  - ・実務担当者研修(オンライン) 令和5年11月10日(金)
- (8) 関東甲信静ブロック学校給食会関係
  - ・研究協議会 令和5年5月17日(水) 於埼玉県
  - ・事務担当者会 令和5年10月12日(木)～13日(金) 於千葉県
  - ・連絡協議会 令和5年11月16日(木)～17日(金) 於静岡県
- (9) 長野県教育委員会との共催又は協力事業
  - ・第42回長野県栄養教諭・学校栄養職員夏期研修会 令和5年8月1日(火)
  - ・長野県学校保健・安全・給食大会令和5年9月6日(水) オンライン開催

## VII 附属明細書

定款第8条に定める事業報告書の附属明細書は特記事項がないため記載なし。